

こしょうき ほう おん こう
2021年御正忌報恩講

子ども 報恩講の つどい

開催日

2021年 **11月23日** (火・祝) **11:45** から **13:00** まで

テーマ **はじめての報恩講—東本願寺で子ども会—**

会場 東本願寺(阿弥陀堂・御影堂)

受付 子ども参拝案内所 10:00から12:00まで

お話し 真城義彦氏(真宗大谷学園 専務理事)

参加費 500円(記念品つき)

申込 事前申し込みはありませんので、直接、受付時間に子ども参拝案内所へお越しください。

その他 ・当日の御影堂での様子は東本願寺公式のyoutubeチャンネルにてLIVE配信されます。

・お斎はありませんので、昼食は事前にお済ませください。(同朋会館で持ち込んだお弁当など食べていただけます)

・同朋会館を開放しています(10:30~14:30)。休憩・授乳・お食事場所としてご利用ください。



日程

- 10:00 受付開始 …子ども参拝案内所
- 11:45 ちかい・おたのしみ …阿弥陀堂
- 12:15 お勤め・お話し(真城先生) …御影堂
- 13:00 終了

アクセス



※公共の交通機関をご使用ください。
JR京都駅から徒歩5分

青少幼年センターは、
「ひとりからはじめる 子ども・若者との
出あいの場づくり」を推し進めています。



075-354-3440 (真宗大谷派青少幼年センター)

▼ライブ配信



2021年 御正忌報恩講 子ども報恩講のつどい



(保護者・引率者の方へ)

テーマ

はじめての報恩講 - 東本願寺で子ども会 -

ほうおんこう
報恩講

報恩講とは、親鸞聖人の御命日（1262年11月28日に亡くなられました）に毎年勤められる法要のことです。親鸞聖人の御命日をご縁としてお勤めをし、仏法を聞き、お齋を食し、語り合い、ほとけの子どもとしての“わたし”と出あい“朋”と出あう場です。

はじめての
報恩講

「子ども報恩講のつどい」は本年10回目を迎えます。テーマは『はじめての報恩講 - 東本願寺で子ども会-』として開催しています。このテーマには「子ども報恩講のつどい」を機縁として、はじめて報恩講にお参りいただきたいという願い、さらに毎年の例時としての報恩講を常に「初事」として勤めていきたいとの思いが込められています。

東本願寺で
子ども会

そして、この「子ども報恩講のつどい」は東本願寺で開催される年に一度の“子ども会”であり、親鸞聖人の御真影まします御影堂（世界最大級の木造建築・国の重要文化財）で、子どもたちとともにお勤めするなど、東本願寺でしか経験できないことはもちろん、大人も子どもも共にお寺に身を運ぶ尊い光景として「ひとりからはじめる」「ひとりと出あう」という形を全国に発信したいとの願いで開催されています。

まきょうしき
帰敬式を
受式ください

帰敬式とは、仏・法・僧の三宝（仏さまとその教え、仏さまの教えを敬いあう仲間という三つの宝もの）に照らされながら生きていく仏さまの弟子となるという仏教徒にとって大切な儀式です。ぜひ帰敬式を受式してほとけの子どもとなって「子ども報恩講のつどい」にお参りください。わたしという大切な“ひとり”と出あう生き方をあなたもはじめてみませんか？
※受式には手続きが必要となります。青少幼年センターまでお問い合わせください。

▼当日、京都までこられない方にもお写真や絵と一緒に参拝できる企画を用意しました!!▼

企画内容 青少幼年センターにて用意した台紙を使って、皆さまのお手元でお子様の写真や絵、メッセージなどを貼ったものをお送りいただきます。大きなシートにスタッフがみなさんからの台紙を1枚1枚貼り付けます。完成したシートは報恩講期間中、境内に掲示し、一緒に東本願寺へ集まってお参りすることを表現いたします。

掲示期間 11月21日から28日まで

定員 200名(先着順)

申込方法 ①電話(青少幼年センター:075-354-3440)
9:30~16:30 ※平日のみ
②Googleフォーム ▶▶▶▶▶



申込期間 10月1日から10月31日まで

その他 定員に達していない時は、当日参拝される方もお申込みいただけます。



<2020年度子ども報恩講のつどい 境内シート>



▼参加申込・お問い合わせ
青少幼年センター (075-354-3440)

▼青少幼年センターホームページ
東本願寺 青少幼年センター

検索

